



ピアニスト

みはら みさこ
三原 未紗子

藤沢生まれ。

4歳の頃からピアノを始め、
第26回ヨハネス・ブラームス国際
コンクールピアノ部門にて優勝。

自己紹介をお願いします！

三原 未紗子です。

職業はピアニストで、ピアノの演奏家として全国各地で演奏活動をさせていただいています。

もう一つは後進の指導として、母校の桐朋学園大学と、附属の音楽教室で小学生から大学生までを対象にピアノの講師も行っています。



音楽との出会いや、ピアノを始めたきっかけについて教えてください。

きっかけは幼少期に通っていたリトミック教室での出来事なのですが、ピアノを勉強するというより「リズムや色々な音を楽しみましょう！」というクラスに通っていたんです。母が言うにはそのときに、「先生が弾いているあれ（グランドピアノ）を弾きたい！」って自分からお願いしたそうで（笑）

そんなに言うなら…ということで、ピアノ教室に通わせてもらったのがちょうど4歳の頃で、それがピアノを始めたきっかけです。



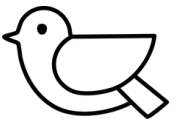
長いピアノとの関わりの中で、一番印象に残っているコンクールやエピソードを教えてください！

一番となると、やはり「ヨハネス・ブラームス国際コンクール」のピアノ部門で優勝したことが印象に残っています。

優勝できたこと自体ももちろんですが、ちょうど後進への指導を始めたタイミングだったということもあり、「自分が参加者の立場になるのは今回が最後にしよう」と決めて受けに行ったコンクールでもありました。

結果は本当に嬉しいものになりましたし、今までとはちょっと違う気持ちで臨めたので、純粋に音楽を楽しめたということがコンクールの結果に繋がったのであれば本当に良かったな、と思います。





ピアニストになろうと思った一番のきっかけは？

明確にいつから、というのは覚えていないのですが、昔流行ったプロフィール帳の「将来の夢」欄に、すでに「ピアニスト」って書いていたんです。

それで思い返してみると、年長さんの時にあったピアノの発表会が、すごく楽しかったことを覚えています。普段は着ないようなドレスを着て、発表会のすべてにワクワクして、とにかく人前で演奏して「上手く弾けた！」って自画自賛したりして（笑）

そこから「ピアニスト」という職業があることを知って、小学6年生の文集にもピアニストになるということを書いていたので、迷いはなく自然な流れだったんだと思います。



ごく自然な流れでピアニストを目指されて、夢を叶えられたんですね！

その後、ピアニストとしてドイツ留学等ヨーロッパへ行かれていたのですが、日本と音楽の環境に違いはありましたか？

全部…といったら簡単な一言になってしまうのですが、やはりピアノを弾く環境から何もかも違いました！

例えば、レッスンを受ける部屋の天井がすごく高くて、音の響きがとても豊かだったんです。湿気も少ないので、ピアノそのものだけじゃなくて、木の響き方まで違っていて。作曲家たちはこういう響きを聴いていたのかなとか、色々なことを想像したくなるような環境がヨーロッパにはいっぱいありました！

あと、日本ではなかなか考えられないのですが、窓を開けたまま練習することもあったんですよ。

そうすると鳥の声や風の音など、季節や自然を感じながら練習することもできましたし、野ウサギが中庭に現われて写真を撮ったりもしました。

窓を開けていると隣の部屋で練習している音も聴こえてきたりして、「やばい、めっちゃ上手だな」とか、オープンな環境の中でとても刺激を受けながら過ごすことができました。



三原さんおすすめ スポット4選！

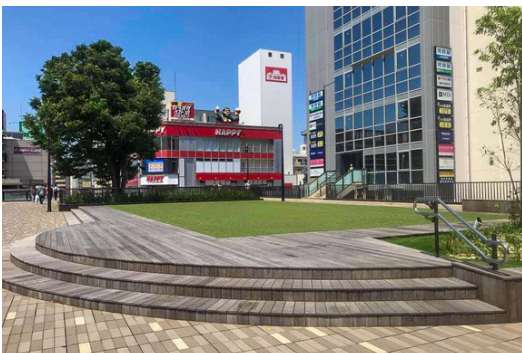
📍 江の島



浜辺に座って眺める『江の島が見える景色』も好きですし、江の島自体に行くことも好きです！
岩屋や稚児ヶ淵の方まで行っていっぱい写真を撮ったりもしています。

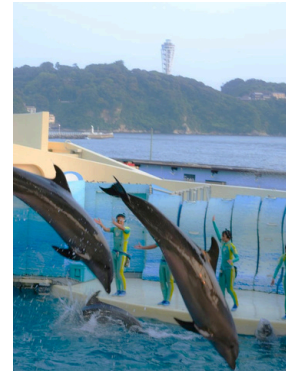


📍 サンパール広場 (藤沢駅北口ペデストリアンデッキ)



広場にある芝生が好きです。
近くのカフェでコーヒーを買って、座ってのんびりしています。

📍 新江ノ島水族館



イルカショーで、トレーナーの方が「イルカ達にも楽しんでもらえるように、遊びの延長線上でやってもらえるように心がけてやっています！」と言っていて、なんか泣いちゃったんですよ。

動物と生きるって素晴らしいなと思うと感動しちゃって、沁みました。
あと、今日つけている指輪も、えのすいの「真珠取り出し体験」で自分で取ったものなんです。オリジナル感があって、気に入っています！

📍 奥田公園・新林公園



開けた場所が好きなので、空気を吸いながら散歩したりしています。
お散歩といえば、子どもの頃結構活発で、よく早歩きしたりして足腰が鍛えられたんです。
なので、実は走るよりも歩いたほうが速いんです（笑）



好きな食べ物は何ですか？

焼肉、アイス、チョコミント、餃子、イチゴ、じゃがいも、お菓子が好きです！

お菓子はマドレーヌとかクッキーとか何でも好きですが、それこそ演奏会をやると皆さんからお心遣いですごく美味しいお菓子をいただいたりして、美味しいなーとか、他の人にもおすすめしたいなーとか思いながら食べています。

あと、本番の前はお肉を食べるって決めています！だから焼肉も好きです。

イチゴも私の中ではちょっとしたゲン担ぎというか、本番が上手くいったなって時にたまたま食べていて、もちろん美味しいですしパワーをもらうような気持ちになります！



「チョコミント」というのが
気になったのですが…？



チョコミントは、亡くなった祖父との思い出なんです。まだ小さいころにアイスが買える自動販売機で祖父にアイスを買ってもらえることになって、どれにしようって悩んでいた私に祖父が「これ知ってる？知らなかったら食べてごらん。嫌だったらおじいちゃんが食べるから」と言って買ってくれたのが、チョコミントのアイスだったんです。

すごく良い話だから嘘っぽくなってしまいうんですが（笑）本当の話で、食べてみたらすごく美味しい！って思って、そこからずっと好きです！

ブラームス生誕200周年を迎える2033年まで、ブラームスの室内楽コンサートを毎年5月に開催されるとのことですが…？



ブラームスは、シューマン夫妻やヨアヒムというヴァイオリニストなど、彼の友達であり仲間であり師匠、という人たちにいっぱい手紙で相談したりして作品を作っていたので、そういうところに私も共感するな、と思っていました。

5月が彼の誕生月で、毎年動画を撮ったりSNSで「おめでとう！」と呟いたりはしていたんですが、何かストーリーとして残ることをしたいなって思って、2年くらい企画を構想していたので、コンサートを実現させることができたときは本当に嬉しかったです。

この演奏はブラームスにはもう届かないけれど、自分が救ってもらったので、恩返しするような気持ちで演奏できたらいいな、と思っています。

藤沢市民の皆様へメッセージ



私も藤沢市民の一人なので、一市民として藤沢が大好きです！藤沢で演奏活動だったり音楽に携わることに感謝の気持ちと、幸せに思うところがあるので、私の演奏を聴いてくださる方がいたらすごく嬉しいです。

藤沢で演奏会があったらぜひ来てください！お話とかもできたらいいな、なんて思っています。

ありがとうございました！

